

平成22年1月28日

村上市長 大 滝 平 正 様

村上地区地域審議会
会 長 吉 田 雅 博

村上地区における地域活性化について（提案）

本年度、本地域審議会において検討した村上地区の地域活性化策について、下記のとおり取りまとめましたので提案します。

記

1 『定住・交流人口に関すること』

納税者の確保と加速する人口減少への対応のため、具体的な定住支援策を実施されたい。また、交流人口の増加による経済効果の拡充および来訪者の観点と居住者の観点を的確に捉え、「村上の良さ」を積極的にアピールしていただきたい。

2 『産業に関すること』

農商工連携による当地域の活性化と生産者・消費者のコミュニケーションの醸成や生産物の高付加価値化による第1次産業の振興を図るとともに、地場産業の後継者問題など諸課題の解決に努めていただきたい。また、地元企業に対する支援とともに、研究分野やIT分野等、新産業分野の企業誘致に努められるとともに、高速道路延伸に伴い、瀬波温泉を中心とした観光産業等の活性化を推進していただきたい。

3 『市民意識に関すること』

市民参加・参画の場が少なく、新市全体での交流も少なく感じるので、その解消に努めていただきたい。また、地域コミュニティの形成においては、地域拠点が重要であると考えことから、町内・集落公民館の整備充実に努めるほか、広域的に活動している市民団体等の活動拠点の整備に努めていただきたい。

4 『教育・福祉に関すること』

将来のある子供たちや保護者のため、老朽化した教育施設への対応と保護者の就労環境をふまえた保育環境の充実に努めていただきたい。また、高齢者や障がい者などが生きがいをもって自立した生活を営めるような施策の充実に努めていただきたい。

さらに、子どもたちの真に生きる力を育むため、地域一丸となった環境づくりに努めていただきたい。

5 『まちづくりに関すること』

本地区に存在する歴史的景観資源の重要性を認識し、その保全に努めるとともに、全市的な歴史的景観について計画的に検証し保全に努めて頂きたい。

また、村上駅を中心としたその周辺の利用計画について積極的に住民との意見交換を実施し、早期の利用計画の策定に努めて頂きたい。

中心市街地の高齢化や空洞化に対応するため、地域の資源の再発見・再利用による商店街等の活性化に努めていただきたい。

6 『行政に関すること』

各支所の権限を見直し、地域完結型への転換と地域に関する情報の収集および市民に向けた発信システムの構築に努めていただきたい。また、市民からの要望や相談に応えられる行政側の体制整備に努められたい。